

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		04 04 13	中期総合計画主要施策番号		3-05	担当課	部・課	社会部障害福祉課	
事業名		聴覚障害者情報センター運営事業					内線	2387	
							E-mail	fukushi@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・聴覚障害者へ各種情報の提供を行うとともに、コミュニケーションの機会を提供する。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・聴覚障害者は情報を入手・発信する機会が限定されており、社会参加の機会が少ない。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・聴覚障害者の情報入手方法は限られている。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・聴覚障害者へ様々な情報提供を行うとともに、手話通訳者の派遣等の援助を行う。							
	事業内容	・(社福)長野県聴覚障害者協会を指定管理者に指定し、管理運営を行う。 ・字幕(手話通訳)入りビデオライブラリーの貸し出しや自主ビデオの作成を行う。							
実施期間	H10 ~		根拠法令等	身体障害者福祉法第34条、長野県障害者福祉センター条例					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	・聴覚障害者情報センターの運営を行い、聴覚障害者へ様々な情報を提供する。		・適正な管理運営を行うとともに、聴覚障害者への情報提供を行い、前年度並みの利用者を確保する。 (H19:16,231人)			・自主制作ビデオの作成等幅広い情報の提供に努め、前年度以上の利用があった。 (H20:16,430人)		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	28,580	28,743	27,557	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	28,580	28,743		実施方法	委託	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	19,064	19,117	17,931	歳出節別	・委託料:28,743 (単位:千円)	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	内訳等		
	概算人件費 (C)		千円	714	715	715			
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	29,294	29,458	28,272				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	情報センター利用者数		人	16,231	16,430	16,000			
	聴覚障害者の生活相談		件	420	372	400			
	ビデオ貸出本数		本	763	564	600			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・民間では経費的、人的に運営は困難である。 ・指定管理者制度を導入し、利用者へのサービス向上に努めている。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・聴覚障害者への情報提供の拠点として、所蔵ビデオや蔵書を充実させつつ、県内独自の情報については、自主ビデオを作成するなど、幅広い情報の提供を行っていく必要がある。						